

## 平成 27 年度 第 1 回～第 3 回 「久留米大学研究活動コンプライアンス研修会」実施について

研究活動コンプライアンス委員会主催による平成 27 年度の研修会が下記のように開催されました。  
なお、次回(第 4 回・5 回)の研修会を9月に予定しており、随時案内いたしますのでご参集願います。

### 記

|       | 日 時                                     | 場 所            | I 部受講者 | II 部受講者 |
|-------|---|----------------|--------|---------|
| 第 1 回 | 平成 27 年 6 月 12 日(金)<br>16:00～18:00      | 筑水会館イベントホール    | 340    | 258     |
| 第 2 回 | 平成 27 年 6 月 18 日(木)<br>16:30～18:30      | 御井学舎本館 130 号教室 | 68     | 56      |
| 第 3 回 | 平成 27 年 7 月 7 日(火)<br>15:00～18:00(録画放映) | 本部第 23 会議室     | 164    | 147     |
|       |   | 計              | 572    | 461     |

講演内容 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」(平成 26 年 2 月 18 日改正)の改正及び「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」(平成 26 年 8 月 26 日)決定に伴い、本学における研究活動の不正行為防止に向けた取り組みを中心に、研修会資料に基づき説明がなされ、研修会の理解度把握のためのテストを実施しました。

(理解度テストの集計結果等につきましては、すべての研修会が終了後お知らせ致します。)

講演者 第 I 部:合同会社SRK総合リスク研究所 公認会計士 三宮紀彦先生

- 1.不正防止に向けた取り組みについて
- 2.これまでの不正分析と今後の予想
- 3.今年度の公的研究費執行にあたって

第 II 部:研究活動コンプライアンス委員

学術研究活動に係る不正行為の防止のための研修会

- 1.「久留米大学における学術研究活動に係る行動規範」について
- 2.「久留米大学における研究活動に係る不正行為の防止に関する規程」について
- 3.日本学術会議「回答 科学研究における健全性の向上について」より  
「実験データ等の保存の期間及び方法」について

研究活動コンプライアンス委員会  
委員長 矢野博久

(問い合わせ先:産学官連携推進室 内線 2264・ダイヤルイン 31-7517 [sangakuml@kurume-u.ac.jp](mailto:sangakuml@kurume-u.ac.jp))



第1回研究活動コンプライアンス研修会(旭町キャンパス 筑水会館イベントホール)



第2回研究活動コンプライアンス研修会(御井キャンパス 本館130号教室)